

宜野湾高校の生徒達へ（53）

2020.10.30

10月29日に**新型コロナウイルス感染症対策**について、**全校生徒に放送で注意**を促しました。大事なことなので、学校HPに掲載することにしました。

あわせて、**養護教諭の提供した資料も掲載**しますので、家族の方と確認をお願いします。

沖縄県は26日に、すべての県民や事業者に感染拡大防止対策の徹底を要請する「**沖縄コロナ警報**」を出しました。

本校でもコロナ感染予防の意識を高める必要があり、緊急の全体放送となりました。皆さんも自分自身の行動を振り返りながら、しっかり聴いて下さい。

26日の玉城知事の会見で「このままだと県の警戒レベルは第4段階となり、社会全体の動きをどうするか、重大な判断をしなければならなくなる。**これ以上感染を拡大させないために、すべての県民、事業者が一丸となって行動を変えることにより、感染拡大防止策を徹底する必要がある**」と強く訴えています。

また、知事は「7月の急激な感染拡大と異なり、じわりじわりと感染拡大が続いている」と指摘し、「そのスピードが緩やかなので県民には危機感が伝わりにくい印象だが、**まん延期への移行を懸念する状況**にある」としています。

さて、私は5月の臨時出校日で、皆さんに次のように注意を呼びかけました。

「夏以降にコロナ再流行の恐れ **冬に大きな山も** 不確実な未来に耐えよう！」

これは、県立中部病院の高山義浩医師の言葉です。

コロナウィルスは、もともと冬かぜの原因となる季節性のウィルスで、冬に大きな山が到来するかもしれませんとのことでした。

本校は、皆さんが「3密を避ける」など感染防止に取り組んできたので、感染者を出さずにきました。

しかし、皆さんの様子を見てみると、「3密を避ける」など感染対策が習慣化している生徒もいる一方、密状態でマスクをしない生徒もいます。

皆さんにお願いばかりして申し訳ないが、これから冬を迎えるにあたって、5月の休校明けに皆さんが持っていた**緊張感を思い出し、コロナ感染予防に向けた行動**をお願いしたい。

休校明けに元メジャーリーガーの松井秀喜さんの言葉を紹介しました。

残念ながら過去に戻ることはできない。しかし、**未来の自分はコントロールできる。**

少なくとも過去よりは思い通りになる可能性を秘めている。

それならば、**前に向かうしかない。**

この言葉をしっかり受け止め、**感染拡大防止策の徹底を心がけて**いきましょう。

よろしくをお願いします。

沖縄県立宜野湾高等学校長 津留一郎

新型コロナウイルス感染症警報が発令されています！

感染拡大防止の徹底をお願いします

沖縄県全体で新規感染者の発生が続き、その中で経路不明な感染の割合も増えてきています。経路不明ということは、私たちが生活している中で、どこで感染したのかわからない状態が増えているということです。つまり人ごとではなく、自分たちが感染してもおかしくない状況であるということです。

今後の感染拡大を防止するために、下記の協力をお願いします。

- ★ 基本的な感染防止対策の徹底・・・こまめな手洗い・うがい 手指消毒
マスクなどの咳エチケット 毎日の健康観察！
- ★ 会食は5人未満、2時間以内で行い、体調不良者は参加しない・させない（家族が発熱等でも参加を控える）！
- ★ 家庭内の感染を予防するために家の中でも気を緩めず、帰宅後の手

もしものときに・・・感染者との接触の可能性をお知らせするアプリの活用もおすすめします！

接触確認アプリ「COCOA」
厚生労働省が新型コロナウイルス感染症対策として開発したアプリです。
感染者と接触したかどうかを確認でき、お知らせを受け取ることもできま



LINEコロナお知らせシステム
「RICCA」 沖縄県
店舗や施設、イベント会場で専用のQRコードを読み取ると、もしものときに接触の可能性をお知らせします。

